コラム①

表紙の植物「オオヤマオダマキ」

オオヤマオダマキ：キンポウゲ科

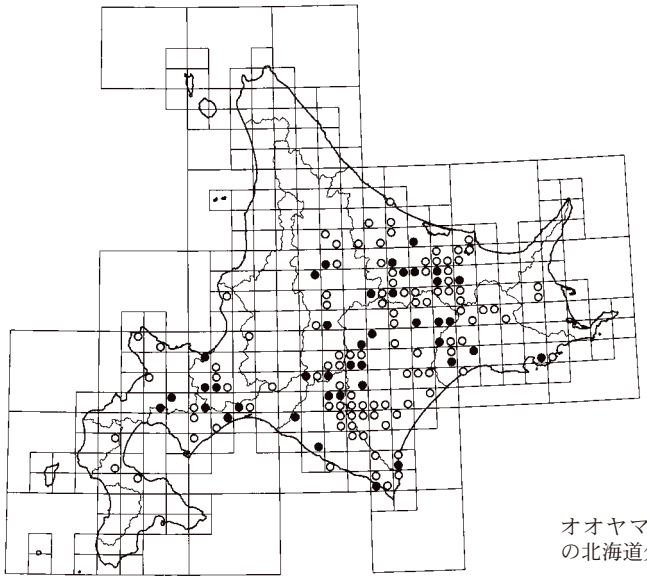
Aquilegia buergeriana Sieb. et Zucc. var. *oxysepala* (Trautv. et Mey.) Kitam.

山地の林内、林縁、河原などに生える高さ 40 ～ 80cm になる多年草。花は下向きに咲き、径は 3 ～ 4 cm、萼片は 5 個で小豆色、花弁は黄色となる。開花は初夏の 6 ～ 7 月で全国に分布する。道内の分布は図示するようにほぼ全道に広く分布するが宗谷支庁、留萌支庁など北部での文献情報は見られない。

筆者の確認支庁は後志、胆振、石狩、日高、上川、網走、十勝、釧路などで、●印で示す 40 カ所である。○印は各種文献などからの産地である。生育地が山地のせいか、筆者の確認数は少ない。

（五十嵐　博）

オオヤマオダマキ



オオヤマオダマキの北海道分布